

2019 広報 にちなん 1 月号

Nichinan Town Magazine No.890



次世代につながる 日南町

新町長インタビュー、平成31年 新春のあいさつ……………2	
2018年まちの10大ニュース……………4	がんばる！にちなんびと……………14
保健現場レポート……………6	文化センターからのお知らせ……………15
人権センターだより……………7	情報コーナー……………16
教育委員会のページ……………8	広報文芸、手話……………18
まちの話題……………10	観光情報、人の動き、編集後記……………19
第18回関東町人会、獣害対策最前線……………13	大好き、日南町特産品……………20

「次世代につなぐまちづくり」を目指して

増原聡町長の急逝に伴う日南町長選が行われ、無投票で前副町長の中村英明さん（神福）が初当選されました。

中村英明新町長は、12月17日に初登庁。当選した12月16日から4年間、日南町の舵取りを担います。「増原町政を継承しつつ、自分の色も出して行きたい。」と言われる中村新町長にお話を伺いました。



まずは就任おめでとございませう。今の率直な気持ちをお聞かせください。

町民の皆さんの暮らしに対し、責任を持つて行動したいです。前町長の死去ということで、副町長が順当との声もあつたが、それに甘えず、やるべきことをしっかりとやらなさいといけないと思います。

町民や町を元気にする責任があると認識し、その責任の重さを改めて感じています。

増原町政の継承と次世代につなぐ町づくりを掲げられました。

来春開校するにちなみ中国山地林業アカデミーは、規模は小さいですが、日南町だけでなく、周辺自治体や中国山地の人材育成につなげていきます。保育料や高校生までの医療費、高校生の教科書の無償化などは継続したいと思っています。加えて、小中学生が利用する路線バスの無償化を新年度予算で検討したいと思っています。

日南町は高齢化率が5割を超え、人口構成も80歳代が一番多いのが現状で



す。10年先も町を維持するには人づくりが必要だと思っています。農業や地域コミュニティの中心は60歳〜70歳代で、下の世代に引き継いでもらうためにも人づくりが重要だと思っています。

次世代につなぐ上で、まず取り組みたい施策は何でしょうか。

健康づくりと結婚対策です。何をやるにもまずは身体が資本だと思えます。健康づくりでは、元気であること確認する検診と位置付け、受診率の向上につなげていきます。

結婚対策は、今年度婚姻奨励事業として、結婚相談所と一緒に事業を展開してきました。今後はこれに加えて、「仲人制」のような取組についても考えていき、ひとつのルールだけではなく複数のルールを作りたいと思っています。

これから忙しい日々となると思いますが、新町長のリフレッシュ法などあれば教えてください。

今までは、外で汗を流したり、まわりの風景を見ながら過ごしてきました。これからは、それもままならないことも多くなると思いますので、趣味程度のスポーツを中心に考えて、健康に注意していきたいと思っています。

中村 英明 (63)

1974年、日南町役場入り。住民課、日南病院、総務課、建設課、福祉保健課を歴任。2006年3月日南町役場退職。同年4月あかねの郷施設長に就任。2010年日南町副町長に就任。

日南町役場在職中は、人権センターや特別養護老人ホームの建設に携わる。日南福祉会設立にも携わり、設立後1年間同法人に就任。

退職後、あかねの郷施設長に就任後は、法人の経営・運営にあたり、認知症対応型グループホームの建設に尽力。

増原町政の開始と共に副町長に就任し、8年8ヶ月にわたり増原町長を支える。

増原町長の死去に伴う町長選に立候補し、初当選。



日南町長

中村英明



新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで健康で希望と期待に満ちた新年をお迎えになったことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は7月の豪雨と9月の台風24号により町内でも多くの災害が発生しました。国内でも西日本豪雨災害をはじめ、地震もあり災いの年でありました。

一方町内では明るい話題がありました。日南トマトの売上高が2億円に達することができましたし、お米の分野では、町内の会社が「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」において金賞を受けたり、一流企業との協力ができたりと日南町の農産物が認められる事柄がありました。生産者の日々の努力に感謝します。また、日南町体育館の完成も間近になりました。福栄コミュニティセンターも春には利用ができます。町民のあるいは地域の皆さんの積極的な利用をお願いするとともに、健康づくりや交流の場につながることを祈念します。

本年は、4月開校予定のにちなん中国山地林業アカデミーや防災デジタル無線設備の完成、タウンズネットの光化事業のスタートも予定しています。人づくりや安心安全な生活の確保と通信環境整備による豊かさを感じるようになるよう願っています。行政のトップが変わるといことになりましたが、町民の皆様には不安を与えることにならないよう全力で取り組みますことをお誓いします。

結びにあたり、本年が町民の皆様にとりまして希望に満ちた素晴らしい幸多い年になりますよう、ご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

日南町議会議長

村上正広



新年あけましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで健康で希望に満ちた新春をお迎えることをお慶び申し上げます。

昨年は増原町長の急逝により二度の町長選挙が実施され、12月に新しく中村町長が誕生し、今後の町政の指針が決まりました。

議員報酬の引き上げにつきましては、鳥取県西部地区特別職報酬等審議会から「町議会議員の報酬額は、現状維持」との答申を頂きました。

本年の4月には町議会議員選挙が執行され、議員定数が2名減の10名となります。是非多くの皆さんに立候補をして頂き、本町の将来を語り合える選挙戦を展開して頂ければと思っております。

本年は、日南町体育館、福栄コミュニティセンター完成、防災デジタル無線設備の取り組み、町営の林業アカデミーの開校、そして町制60周年記念式典等盛りだくさんに予定をされており、中村町長の選挙公約にもありました「継承と前進」「次世代につなぐまちづくり」を目指し議会としてもより良い町づくりに頑張つて参ります。日々の暮らしに安心と豊かさが実感出来る社会の実現が出来ることを祈つております。皆様方のご支援とご協力を頂きますようお願い申し上げます。この一年が町民の皆様方にとりまして輝かしい年になります事を祈念申し上げます。



年男さん、年女さんに
2019年の抱負を聞きました。



後藤 せきよさん (上石見)

2019年の抱負

今年で96歳になります。毎年行われる、上石見の運動会にも参加していますよ。(何の競技に参加しているでしょう?)
元気に畑仕事をがんばります!!



青木 衆治さん (福栄)

2019年の抱負

今年で還暦ですが、元気で70歳まで勤めたいです。これまで、自分や家族のために働いてきましたが、これからは会社や地域に貢献できればと思っています。あと、同級生との飲み会は続けていきたいです。



舟越 寛継さん (日野上)

2019年の抱負

今年は仕事もプライベートもさらに充実させたいです。指導している空手教室の生徒たちが、さらに上を目指せるように、自分自身も磨きを掛けて、高みを目指していけたらと思っています。



2018年 まちの 10大ニュース

(2018.1.1~2018.11.11)

増原聡町長が急逝



強いリーダーシップで、8年8ヶ月にわたり日南町長として尽力された増原聡町長が急逝され、町民葬が行われました。

ご冥福をお祈りいたします。

Jクレジットの契約量が 累計1,000 t を突破



平成25年から販売しているJクレジットの販売契約量が、(株)プラスエム設計との契約で1,000 t の大台を突破しました。また、今年は年間での契約量が500 t の大台を突破しています。

モンゴルのゾーンモド町と友好に 関する覚書を締結



町内の人材難に対する一手として、外国からの人材確保の可能性を探るため、鳥取県と縁の深いモンゴル国に視察団を派遣。県と交流のある中央県の県都ゾーンモド町と覚書を交わしました。

7月豪雨、台風24号が 町にも爪あと



今年は、雨による災害が多く発生しました。中でも7月豪雨、台風24号による被害は町にも大きな爪あとを残し、自然災害の恐ろしさを改めて思い知ることとなりました。

町全域が星空保全地域に 認定される



鳥取県が定める星空保全条例の星空保全地域に町全体が認定され、認定証が贈呈されました。これに伴う星関連のイベントが町内で積極的に開催されています。

にちなんめしふえす開催



日南町のお米のおいしさを広く知ってもらおうと「にちなんめしふえす」が、5月の田植え時期と10月の新米時期の2回開催され、多くの人で賑わいました。



日野上分団、大宮分団が西部地区操法大会で準優勝し、県大会に出場



第60回鳥取県西部消防ポンプ操法大会で、日野上分団がポンプ車操法の部で、大宮分団が小型ポンプ車の部でそれぞれ準優勝し、第64回鳥取県消防ポンプ操法大会に出場しました。

にちなん中国山地林業アカデミーの校舎完成



来年4月開校予定の「にちなん中国山地林業アカデミー」の校舎が、旧多里保育園を改修し完成しました。夏にはオープンキャンパスも開かれ、林業の活性化が期待されています。

長谷川憂華さんがインターハイ準V！！



日南町多里出身で、山陽女子高校（岡山県）の長谷川憂華さん（2年生、写真左）が、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）ソフトテニス・個人で準優勝の好成績を収めました。

にちなん食のバザールの来場者が7万人を突破



7月に行われた「第33回にちなん食のバザール」で通算来場者が7万人を突破しました。7万人目となった米子市の内藤さんファミリーには、記念品として日南米15キロが贈呈されました。

2018年 まちの10大ニュース その他のニュース

- 町体育館の新築安全祈願祭
- あかり広場とつなでが合併し、記念式典を開催
- 山陰ディスティネーションキャンペーンのイベント商品に日南米が選ばれる。
- さかなクントークショーが開催される
- 大西杯争奪鮎友釣り大会が、大西杯としては今年で最後に
- 日南病院副委員長に佐藤徹医師が就任
- 障がい者グループホーム「にちなんつなでホーム」が開設
- 株オロチが工場竣工10周年で記念植樹
- 大畑俊三さんが農林水産功労者、馬場弘政さんが未来を担う青年農林水産業者として表彰される
- 町美術館で特別展「名刀展」が開催される



日南町では、平成19年度から幅広い世代の方が運動に取り組める場として「いきいき健康体操教室」を開催しています。この教室では、「ノルディック・ウォーク」「チェアビクス」「ヨガ」「肩こり・腰痛予防体操」の4種類の体操を年間各2回ずつ、計8回開催しています。

運動は、町の健康づくり計画「にこにこ健康にちなん21」においても、「運動は万病予防～みんなで楽しく取り組もう～」として、健康づくりの大きな取り組みの1つとして活動を推進しています。

どなたでも気軽にできる体操教室です。さあ、楽しく、気持ちよくからだを動かしましょう！！今年度は残り2回ですが、みなさんのご参加、お待ちしております！！

保健現場 レポート

福祉保健課
主任保健師
坪倉 洋子

359

「いきいき健康体操教室」のご紹介

ノルディック・ウォーク

【講師：ノルディック・ウォーク鳥取西部日南支部】

専用ポールを使って歩くことで運動効果とエネルギー消費が増加。足腰の負担を軽減し、ダイエットにも効果的です。



※今年度は全日程
終了しました。

チェアビクス

【講師：和田 直美 先生】

椅子を使った運動で身体に負担が少なく、中高年の方にも無理のない体操です。



【次回】
平成31年
1月21日(月)

時間：午前10時～12時

会場：日南町健康福祉センター

☆持ち物：飲み物、運動靴、タオル、体操のできる服装

☆参加ご希望の方は申し込みをお願いします。

【申し込み】日南町健康福祉センター（福祉保健課） 電話 82-0374

ヨガ

【講師：谷口 葉子 先生】

ゆっくりと呼吸をしながら身体を動かします。筋肉だけでなく、内臓や神経までリラックスしストレス発散できます。



※今年度は全日程
終了しました。

肩こり・腰痛予防体操

【講師：松本 稔 先生】

ゴムバンドを使った体操です。骨盤のゆがみを治してダイエットにも効果的です。



【次回】
平成31年
3月27日(水)

人権センターだより

Vol. 118



ふれあい人権講座 第8回 姫路市レザータウン 高木・革の里視察研修

かなとせいかくしよ
金俊製革所

代表 金田 奉文さん

○皮革産業の歴史と工場見学

姫路市は、古くよりなめしの技術が発展してきた地域です。なめしの行程で重要な水源が豊富にあったことも発展してきた要因です。西日本では多くの牛が飼われていたので、原料である牛革の集荷が容易であったことや比較的温暖で雨も少なめの土地であったため、天日に干す革さらしに都合がよかったことや皮の保存や処理に必要な塩の入手が容易であったからです。また、大阪・京都など政治・経済・消費の中心地とも近い関係にあったからです。

皮革のふるさととしての発祥の地は、市川の上流約10kmのところにある高木地区です。高木地区は、皮革



産業として地域の育成が藩の政策としても強く行われていたようです。なぜ市川の水が良かったかは、それは上流に生野銀山があり、ここから流れる水にミョウバンが含まれていました。その中に組成としてアルミが含まれていたため、なめす力があり白なめしの革を作るのに丁度良かったことで、ここ高木に定着したそうです。

次に工場見学を行いました。金田さんから革の出来るまでの工程を詳しく説明して頂きました。実際に革に触れて素材の特徴を感じることも

出来ました。これまで高い誇りとかだわりを持って、皮革の文化を継続してこられたから、現在まで受け継がれているのだと実感しました。参加者からの感想では、

○歴史も深いものがあり、技術も大変自信をもっていると感じた。

○以前兵庫県知事賞を受賞されており、昔からの職人さんの技術が現代にも受け継がれていると思った。姫路市には、皮革などの有名な地場産業があると始めて知ることができた。

等の感想がありました。今回は皮革産業が地場産業として発展してきた姫路の皮革産業の歴史について学びました。



第10回ふれあい人権講座 のお知らせ

男女共同参画

「森林と共に生きる人々」
〜林業の最前線とトナカイと暮らす人々〜

暮らす人々

日南町役場 地域林政アドバイザー
にちなん中国山地

林業アカデミー専任教員

博士(農学) 小菅 良豪さん

日本の国土は7割、日南町は9割が森林です。我々現代日本人は森の民です。また林業は昔半数近くが女性でしたが、現在はほとんどが男性になっています。しかし近年機械化が進み、再び林業現場で活躍する女性を紹介します。

また私たちと同じ森の民であり、森の恵みを最大限受けながら暮らすトナカイエベンキ人の生活を紹介します。彼らのリーダーは女性で、滅びゆく民族の最後のリーダーです。彼らの生き方から、森と人との関係を共に考えたいと思います。



日時 平成31年1月8日(火)

18時30分〜20時

会場 日南町人権センター

(2階会議室)



「矢戸と松本清張を語る会」
代表の中田玉江さんに活動紹介のお話を伺いました。

松本清張は、昭和を代表する作家の一人で、現在も多くのファンが存在しています。没して既に26年が経過し、若い人には馴染みが薄いかもかもしれませんが、日南町とは深い縁があります。

清張の父・峰太郎は矢戸で生まれました。そして毎晩のように「自分のふるさとを矢戸であること、そして矢戸は素晴らしい所だ」と清張に語っていたといわれています。

当会は、平成21年に実施された「松本清張誕生100年記念事業」をきっかけに、継続的な活動を続けようと平成22年に会員32名で設立をしました。

活動内容の主なものは、

○矢戸の松本清張文学碑の保存活動

○清張と日南町のつながりを研究する活動

・清張作品の中に日南町のことが出ている図書や映像化された作品の紹介。

・町内に残っている直筆の書や講演記録などの資料収集と保存。
(日野上地域振興センター内の松本清張資料室で展示)

○主な年度事業としては

・清張ゆかりの地への視察研修

・町内の文化団体との交流等

また日南町図書館には「松本清張コーナー」が設けられていますので、みなさんも是非清張作品に触れてみてください。

文豪・松本清張と日南町のつながりをもっと多くの方に知ってほしいとの思いで活動をされています。矢戸の松本清張資料室のほかに、文化センターには「松本文学展示室」(東京の自宅応接間の再現)があり、町外からの方の利用もありません。今年の冬は時間を作って日南町にゆかりのある文豪作家の社会派推理小説を読んでみてはどうでしょうか。



外国語指導助手
クラークの

Happy Column

みなさん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。年末が近づくと、今年一年がどうだったかを振り返る時間をとるようにしています。日記を書くよりも、写真を撮って経験したことを記録するのが好きです。カッコいい写真を撮るために、新しい場所に行くのが好きです。こうして、趣味の写真撮影と旅行を同時に楽しめます。2018年のBEST5の瞬間を写真で紹介したいと思います。2019年は2018年のようにたくさんの冒険があればいいなと思っています。

Happy New Year, everybody! Around the end of the year, I like to spend time to reflect on how the year has gone. Some people keep a diary to document their year, but I prefer to keep track of my experiences through taking pictures. I love visiting new places to take interesting photos. In this way, I can combine my hobbies of photography and traveling. Here are my top five favorite moments from 2018 as expressed in photos. I hope that 2019 will be as full of adventures as 2018 was.



My First Hatsumode
日本で初めての初詣 (白山神社・新潟市)



Cherry Blossoms at the Ruins of Yonago Castle
米子城跡の桜



Nichinan JHS Students in Seattle
シアトルで研修中の日南中学生
(バイクプレイスマーケット・シアトル市)



Mt. Daisen in Summer
夏の大山



The Great Seto Bridge in Autumn as Seen from Kurashiki
倉敷から見た秋の瀬戸大橋

英語のポイント : photography

フォトグラフィー
Photographyとは写真撮影という意味で1839年から使われ始め、イギリス人の科学者 Sir John Herschelが作った言葉だそうです。Photoとは「光」を、-graphyとは記録するためのもの、または書かれたものを意味します。

Examples (例) : No photography allowed (撮影禁止)
Photography is one of my hobbies. (写真撮影は私の趣味の一つです。)

Photography is one of the classes that I enjoyed taking in my senior year of high school.
フォトグラフィーは高校4年生の授業の中でも楽しんで取り組めた科目のひとつです。※アメリカでは高校は4年間です。



「生き抜く力」を育む保小中一貫教育

「小中合同研修会」

11月28日、小中合同研修会が行われました。日南小中学校では、以前から小中一貫教育を意識しながら様々な取り組みを行ってきました。学校行事の合同開催や乗り入れ授業（小学校の先生が中学校の授業をサポートしたり、中学校の先生が小学校の授業を行ったりする授業）、ともいき科など、小学校と中学校の連携に取り組んできました。

この日は、小中学校の教職員が中学校の交流教室に集まり、5教科に別れて話し合いを行いました。それぞれの学年でどんなことを学習しているのか、授業はどのように進めているのか、課題は何なのか等、積極的に意見交換がなされました。普段、小中学生が各学年でどんな学習をどのようにしているのかお互いにあまり知らず、どのグルー

プでも「初めて…」という声が多く聞かれました。約1時間という短い時間の話し合いでしたが、互いに、有意義な時間になったようです。子どもたちに確かな学力をつけるために、この研修会が教員一人一人の指導力向上につながることを期待したいと思います。



にちなん子ども応援隊だより No. 68



こんにちは。

11月も、定例的なものの他、小中合同マラソン大会、日南小2年の町たんけん等多くのボランティアの方にお世話になりました。ありがとうございました。

今回は、11月7日に行った「にちなん子ども応援隊」関係者交流会の様子を紹介します。ねらいは、学校と「にちなん子ども応援隊」、保護者が相互理解や信頼を深めることです。参加者は約30名でした。

グループに分かれて話し合いを行いました。熱気に溢れ、こういう場や機会がもっと必要だと痛感しました。話し合いの内容は、「ボランティア

ができそうな支援、挨拶、子どもたちへの関わり方、子どもたちにつけたい力、ボランティアや保護者への思い」等多岐にわたっていました。

改めて、にちなんっ子のために「学校」と「地域」と「保護者」が、目標や課題、取り組み方等を話し合い、協力して取り組むことが大切な時に来ていると感じました。

現在「にちなん子ども応援隊」の活動は、学校の支援にとどまっていますが、これが学校のためだけでなく、それを核として地域づくりにつながらないだろうかを期待を寄せています。

最後にお願ひです。3学期、日南小の子どもたちの学力向上支援に力を貸して下さい。

(問い合わせ先)

コーディネーター携帯 080-5232-7712



11/3

とっとり共生の里

福栄宮田集落と損保ジャパン日本興亜(株)による「とっとり共生の里」事業の今年2回目の共同活動が行われました。今回はワイヤー・メッシュ柵の設置や7月に植えた大根の収穫、そば打ち体験などを行いました。昼食は、自分たちだけで打ったそばや、収穫した大根、集落の方たちの手料理を囲み、損保ジャパン日本興亜(株)と集落のみなさんが、一緒に食べ交流を深めました。



各地域で文化祭

今年も各地域で文化祭が賑やかに行われました。



11/3 山上文化祭



11/4 花口文化祭



11/3 多里文化祭



11/11 阿毘縁文化祭

11/3~17

黄金に輝く大きな
いちょうの木の下で

毎年恒例となっている旧日野上小学校の樹齢100年を超える大いちょうのライトアップ「银杏夜会」が開催されました。今年は3日からライトアップ、9日~11日はメインの全点灯が行われ、前後の期間はいちょう内部の自動点灯が行われました。

全点灯の3日間にはマイトリーさんによるアコースティックライブ、長原愛美さんによるヴァイオリンコンサートがありました。彩龍一番さんによる「ミネストローネ」、めしふえす実行委員会による「味噌汁」が振る舞われ、訪れた人々を喜ばせていました。



11/8

全国優良経営体表彰
(山形県にて)

阿毘縁の株式会社エイト(岩田正代表取締役)が経営改善部門において平成30年度全国優良経営体表彰を受賞されました。この表彰は、農林水産省・全国担い手育成総合支援協議会が主催し、農業経営を改善し地域農業の振興・活性化に取り組む経営体に贈られています。株式会社エイトは平成26年に法人化し、雇用を始め、水稲・夏秋トマトを独自の徹底管理で生産量・品質の向上に努め、経営発展と地域農業の振興に取り組んでいる点が評価されました。また、経営の柱以外に町からの除雪作業を受託し、地元の雇用の受け皿となるように取り組んでいます。



11/14

日南町中学生議会を開会

町ではじめてとなる「中学生議会」が開催されました。議会では、日南中学校の2、3年生12人が議員として参加し、町の執行部に自分たちで考えた生徒目線の質問を行いました。

中学生議員は、初めに質問台に立ち質問を行ったあと議員席から追加質問を行うなど、実際に行われる議会の雰囲気を体験しました。また、従来の議会同様にちゃんねる日南による生中継も行われました。



保育園、小学校で発表会がおこなわれました

にちなん、石見、山の上の各保育園や日南小学校の発表会が開催されました。



11/22 小学校学習発表会



12/1 石見保育園発表会



12/7 にちなん保育園発表会



12/8 山の上保育園発表会

11/30

ヤンマーこだわりのお米に日南町産米

ヤンマー(株)が展開する「ヤンマープレミアムマルシェ」の「ヤンマーこだわりのお米」に、茶屋の農業法人エコファームHOSOYA(代表理事:三上惇二さん)のお米が選ばれました。これに先立ち、ヤンマー(株)社長室プレミアムマルシェグループの富田美希さんからヤンマー関係者、山の上保育園の園児らが出席し、細屋公民館前でお披露目のセレモニーが行われました。

お米は、土日に一般開放されるヤンマー(株)本社の社員食堂などでも使用されており、日南町の農産物が全国に知られるきっかけとして期待されています。



11/26-27

日南町のお米が全国コンクールで金賞を受賞

「第20回米・食味分析鑑定コンクール」が岐阜県高山市で開催されました。国内外で生産された5,000点以上の新米のうち、生山の株式



会社米風土鳥取(代表取締役:高橋隆造さん)のコシヒカリが2部門にて最高評価となる金賞を受賞しました。

日南町の農業者・法人による金賞受賞は初となります。この結果を受け、高橋さんは「大変喜ばしい結果。今後はコンクールの最高部門である「総合部門」への選出を目指したい。」と意気込んでおられました。

【受賞結果】

「都道府県代表 お米選手権」 金賞
株式会社米風土鳥取 長尾達也さん

「栽培別部門(JAS・JAS転換中)」 金賞
株式会社米風土鳥取 新田和之さん



11/15

楽しく笑顔で
身体と心のメンテナンス

西部農業改良普及所が主催する日野郡女性農業者塾の「身体と心のメンテナンス教室」が町総合文化センター多目的ホールを会場に行われました。



教室は合同会社LINO代表の市川さゆりさんを講師に迎え、ヨガによるリフレッシュや日常生活で実践できる身体の動かし方だけでなく、毎日を笑顔で過ごすための心のあり方についても講義があり、参加者たちは笑顔で楽しくヨガなどを学んでいました。

11/11

秋晴れの中楽しくウォーキング

天体の植民地といわれる福栄地域を歩く「第9回福栄天体界道ウォーキング大会」が行われました。町内外から50名が参加し、晴天の中、紅葉を楽しみながら



のウォーキングとなりました。玉泉寺～福栄神社～野分の館と、福栄の観光スポットを巡り、無事、全員がゴールしました。ゴール後には団子汁のおもてなしがあり、福栄の特産品が当たる抽選会も行われ、とても賑やかな大会となりました。

11/17

森について学びました

日南小学校の5年生24人が日南町の森林について学びました。生徒たちは来春開校するにちなん中国山地林業アカデミーで、森林について学び環境林でヒノキを伐採し、材積を測る体験を行いました。



午後からは木材団地に移動し、町森林組合の説明と高性能林業機械の試乗体験をしたり、(株)オロチの工場を見学し、製材からLVL材が出来るまでの過程を学習しました。

11/28

正しいマナーで通学します



日南小学校の全校生徒を対象に「バスの乗り方講習会」が行われました。講習会には町営バスを運行する共立メンテナンスの運転手や、PTAの保護者も参加。バスの乗り方について登校の班ごとに考えたり、バスの乗り降りを実践したりして、乗り方のマナーを改めて学びました。今回の講習でバスのマナーが向上することが期待されます。

12/2

今年度最後の開催
「にちなん食のバザール」

今年度最後の「にちなん食のバザール」が、道の駅「にちなん日野川の郷」を会場に開催されました。当日は好天に恵まれ、新そばや香茸おこわ、新鮮野菜にジビエ料理などを求める人が多く来場し、約1,600人の人出となりました。

また、奥日野源流太鼓の演奏や町商工会青年部女性部による餅つきの実演と餅撒きも行われ、今年度最後にふさわしい賑やかなバザールとなりました。



12/1

もしものときに円滑な
運営を目指して



県社会福祉協議会が主催する「災害ボランティアセンター運営訓練」が町総合文化センターを会場に行われ、県と町の社会福祉協議会の職員や、地域住民、日南病院、日南福祉会、役場関係者など94人が参加しました。

訓練では日野ボランティアネットワークの山下弘彦さんの講義のほか、町内を震源とした地震で多里、阿毘縁地域に大きな被害が出た想定でのボランティアセンター運営の模擬訓練が行われました。参加者はいろいろな役割を体験することで、ボランティアセンター運営の課題を整理し、その役割の理解を深めたようでした。



第18回 関東町人会

「第18回関東町人会」が、11月4日（日）にサッポロライオン銀座7丁目店で開催されました。

当日は日南町の出身者約50名が参加、ゲストとして作曲家、編曲家、ギタリストで、日南町PR大使の高橋登也さんと、町出身で今年度新成人の名谷侑紀さん（福栄出身）も参加し、来賓や町からの出席者を合わせると約80名の参加となりました。

会では、故増原聡前町長に黙祷を捧げ、梅林文夫関東町人会会長（日野上）のあいさつや新成人の紹介などが行われたあと、各地域に分かれての懇親が行われました。

町人会は関東と関西で隔年ごとに開催されており、来年は関西での開催となります。ふるさと日南町を語りあうまたとない機会ですので、多くの方のご出席をお待ちしております。



今回は、皆様から頂いた「ジビエ」関連の質問に答えします。

「ジビエ」って何？と質問を頂きました。お答えします。「ジビエ」とは「狩猟によって得た野生動物の肉のこと」を意味するフランス語です。狭義では狩猟によって得るものだけを指しますが、生け捕りにしたあと餌付けした個体の肉も含めたり、狩猟肉を使った料理のことまで含めて使われることもあります。

「イノシシを獲ってジビエにすれば、肉屋も農家も得るのでは？」という質問も頂きました。お答えします。イノシシをいっぱい獲って、衛生的な処理をしたジビエにして、いっぱい買い取ってもらえれば、肉屋は儲かります。問題となるのは、どれだけ捕獲できるか？どれだけ販路を獲ることができるか？といった点でしょう。

では、いっぱい捕獲すれば農家は得できるか？という微妙な話です。島根県で過去に行われた調査結果によると高い捕獲圧をかけたいたが、純繁殖率は一・二〇に達したと報告されて

**獣害対策
最前線**

**「ジビエ」
って何？**

日野郡鳥獣被害対策協議会
実施隊チーフ 木下卓也
【問い合わせ】72-1399

います。つまり一〇〇頭のうち狩猟で四〇頭捕っても翌年には一二〇頭になっただけということになります。好適な生息地が確保されていないと、捕獲圧を高くしても生息数は減らないのです。好適な生息地とは、エサ資源が豊富なところですが、エサ資源が最も豊富な場所は、農地や集落周辺です。農作物はもちろんのこと、収穫残さや誰も採らない柿や栗など、高栄養のものが多いと、高栄養のものがたくさんあります。それを食べれば、ガンガン捕獲しても、イノシシはドンドン繁殖でき、スクスク育ちます。捕獲だけに頼ると、肉屋だけが得する仕組みが出来上がるのです。

農家が得するには、集落や農地がイノシシの工場ににならないように、しっかりと防衛することが重要です。「イノシシを減らせ」というなら食わせるな」という標語があるくらい兵糧攻めが重要です。その上で農地に攻めてくる個体を選択的に捕獲すれば良いのです。捕獲は数よりも質が重要です。

ですので、「ジビエは地域振興になるかもしれないが、農業被害対策には直結しません」とお答えしておきます。



がんばる！ にちなんびと

株式会社丸台日南店

ぬくゆ まりな 温湯 真里奈さん(20歳)



1日の仕事

シフト制で不定休
8時間勤務で間に1時間の休憩
主にレジを担当している。

プロフィール

H10年日南町に生まれる
高校を卒業後、株式会社丸台に就職
研修を経て、日南店に配属

就職されて丸2年が近づいています

研修後店舗に配属になり、1年半くらいになりました。初めはレジで袋詰めするのが遅く、時間がかかっていましたが、慣れてきて早くできるようになってきました。まだ、失敗することもあります。お客様がやさしく、話しかけてくださるお客様もあられ励みになっています。

心がけていることは

手際よく商品を綺麗に袋詰めすることです。袋の中で商品があまり動かないように詰めることも気をつけています。レジにいと商品の場所を聞かれることが多いので、どこに何があるか把握しお答えできるようにしています。

店舗が改装されて綺麗になった

店舗が出来てから初めての改装が行われました。店内の照明が明るくなり、看板が見えやすくなったとお声をよくいただきます。店内の通路やレジの通路の幅が広くなり、今まで以上に快適にお買い物いただけるようになったと思います。

お店として工夫もされている

商品が探しやすいようにポップを書いたり、商品の場所をご案内するような旗を置いたりするなどの工夫をしています。



休みの日の過ごし方や リフレッシュ法は

あまり多くはないですが、お昼などにおいしいものを食べに行ったりします。友人と休みが合えばどこかに出かけたりすることもあります。リフレッシュ法といえば休憩や家にいるときに、いろんな味のお茶やコーヒーなどを飲むことですかね。



平成31年

1月20日(日) 開演 13:30
(開場13:00)

会場 日南町総合文化センターさつきホール

エネルギー文化・スポーツ財団助成事業

日南町伝統芸能祭

日南の四季



- 出演団体
- 今福座 (特別ゲスト)
- 福栄伝統芸能保存会
- 多里かしらうち保存会
- 日南神楽神光社
- 上三栄もちつき保存会
- 奥日野源流太鼓
- 三謡会 (ビデオ出演)



今福 優

末長 愛

堂本 英里

よみがえる
元祿の響き
今ここに三百年前の
太鼓が復活します

チケット 500円

- 【チケット販売所】
- 日南町総合文化センター
 - 日南町各地域振興センター
 - 日野町文化ホール
 - 米子コンベンションセンター
 - 安来市総合文化ホール アルテピア

お問合せ: 日南町総合文化センター
TEL0859-77-1111

日南町図書館

日南町美術館

おはなし会

1月5日(土) 午前10時~
1月20日(日) 午後3時~



雑誌の付録をプレゼント
1月5日(土)~

図書館で購入している雑誌の付録を
ご希望の方に差し上げます
◎おひとり様1点、先着順

平成30年12月21日(金)~ 平成31年2月3日(日)

児童画展

日野郡児童絵画コンクール
第77回全国教育美術展

時間: 午前8時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日: 毎週月曜日
入館料: 一般200円、高校生100円、中学生以下は無料

同時開催: 佐武林蔵コレクション、足羽俊夫作品展



文化センター、図書館、美術館の年末年始の休館は
12月29日(土)~1月3日(木)です



お知らせ 固定資産税(償却資産)の申告について

会社や個人で自己の営む製造や小売、農業などの事業を営んでいる方が償却資産を所有し事業のために使用している場合、また、事業として他人に貸し付けている場合は、固定資産税(償却資産)の申告が必要です。

申告が必要な方は1月31日(木)までに償却資産申告書を作成し役場住民課へ提出してください。

なお、償却資産申告書にはマイナンバーの記載欄が設けられていますので、個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては13桁の法人番号を記載いただくようお願いいたします。個人番号を記載した申告書を提出いただく際には、マイナンバー法に定める本人確認(番号確認及び身元確認)を実施させていただきます。

詳細については、以下にお問い合わせください。

☎ 役場 住民課 TEL 82-1112

お知らせ 宝くじの助成金で整備しました

平成30年度地域防災組織育成助成事業(コミュニティ助成事業)により、防災用資機材を整備しました。整備した資機材は、今後の訓練や有事の際に活用されます。

○事業実施主体: 日野上まちづくり協議会

- ・バルーン投光器 1台
- ・救護担架 1組
- ・キャリアフ(簡易担架) 3組
- ・難燃フリース毛布 10枚
- ・小型発電機 8台
- ・折りたたみ式リヤカー 4台



コミュニティ助成事業とは、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。



1月10日は「110番の日」正しい110番通報をお願いします。

110番は、みなさんが、事件・事故等に遭われたり、目撃した場合に警察官が一刻も早く現場に駆けつけるための「緊急専用電話」です。緊急性のない要望・相談などで110番回線が塞がってしまうと、一刻を争う事件や事故の対応が遅れることになります。

警察に対する相談・要望等の緊急でないものは警察総合相談電話(＃9110)または、各警察署、交番、駐在所へ連絡して下さい。

事件・事故は
110番



要望・相談は
＃9110



聴覚・言語障がいのある方専用緊急通報システム

携帯メールで110番通報

メールアドレス

tottori110pipopa@view.ocn.ne.jp



上記アドレス宛に、事前に作成したメール文章を保存しておけば、緊急の時すぐに送信できます。

交通事故
けが有り
00町国道9号
000交差点
氏名 0000
090-0000-0000
で110番します。

保存画面の一枚です。
場所(住所、目標物)を必ず入力して送信して下さい。

ファックスで110番通報

フリーダイヤル

0120-857-110



上記フリーダイヤル番号を短縮ダイヤルに登録しておく。緊急時、用紙に必要事項を記入してダイヤルボタンを押すだけで送信できます。

～いたずら110番は絶対によめましょう～

GPS機能付携帯電話での110番通報は、通報場所を特定するのに活用できます。

◆メール110番を送信後、携帯電話(GPS機能ONの状態)で110番をプッシュして現在地通報する。この時メール本文に携帯電話番号を入力しておく事が重要です。



お知らせ 結婚相談所無料登録出張相談会

「良い人がいれば結婚したいけど・・・」

あなたや、あなたのお子さんに素敵な出会いを見つけるきっかけを作ってみませんか?

結婚相談所無料登録出張相談会を実施します。

ご本人、ご家族、ご友人などのご都合に合わせて、結婚相談所登録について無料で相談に応じます。

ご希望の日時と場所を相談所へご連絡下さい。

なお町内在住の方の相談所への登録に係る初期費用は日南町、月会費はApplause(アプローズ)(相談所)が負担いたします。(※助成には人数の上限があります)

《相談可能日時》

平日: 10:00~15:00

(相談時間一組約1時間)

《場所》

例: 各地域振興センター・ご自宅・その他希望する場所
※土日祝日に相談をご希望される場合は別途ご相談下さい。

☎ 町教育委員会 TEL: 82-1118

☎ 相談所: 婚活サロンApplause

米子市加茂町2丁目180国際ファミリープラザ506

TEL: 0859-21-7979 090-8718-4006

(担当/禮場(れいば))

お詫び 広報にちなん12月号のお詫びと訂正

11月26日発行の広報にちなんの表紙が11月号となっておりますが、正しくは12月号です。お詫びして訂正します。

×→11月号

○→12月号



募集 平成31年度国有林モニター募集

- 【任期】平成31年4月1日～2020年3月31日まで
 【目的】国有林の事業運営等について、国民の皆さまの理解を深めるとともに、ご意見やご要望をお聞きして国有林行政に反映させるため。
 【対象】鳥取県内にお住みで、森林・林業及び国有林に関心のある成人の方。ただし、国会及び地方議会の議員、地方公共団体の長、常勤の国家公務員、平成28年度から平成30年度まで連続して国有林モニターになられた方は除きます。
 【応募締切】平成31年1月31日（木）
 【詳細】募集の詳細は、近畿中国森林管理局ホームページをご覧ください。
 「近畿中国森林管理局 国有林モニター」で検索
 ☎近畿中国森林管理局 企画調整課 林政推進係
 TEL 06-6881-3406

募集 放送大学(島根学習センター)4月入学生募集のお知らせ

- 放送大学では、2019年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。
 松江市でも入学説明会を開催します。ご参加ください。
 ○出願期間
 【第1回】平成30年12月1日(土)～平成31年2月28日(木)
 【第2回】平成31年3月1日(金)～平成31年3月17日(日)
 ○大学説明会・入学相談会
 ☐平成31年2月10日(日) 平成31年3月9日(土)
 両日ともに10:00～11:30/14:00～15:30の2回
 ☒放送大学島根学習センター
 ☎放送大学島根学習センター(松江市白濁本町シビックビル4階)
 TEL 0852-28-5500
 URL <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/shimane/>

お知らせ 司法書士による「無料法律相談会」

- 鳥取県司法書士会では下記のとおり相談会を開催しますので、お気軽にご利用ください。
 ☐1月25日(金) 16:00～20:00
 (前日までに要予約 TEL0857-24-7024)
 ☒米子コンベンションセンター 第1会議室
 ☒相続・遺言/不動産の贈与・売買/不動産・商業登記/成年後見の申立て/高齢者・障がい者の財産管理/家賃・貸金・売掛金など140万円以下の民事紛争/借金・多重債務問題/その他身の回りの法律問題
 ☎鳥取県司法書士会 TEL 0857-24-7024

お知らせ 特定(産業別)最低賃金が改正されます

- 鳥取県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金。
 平成30年12月28日から時間額790円に改正されます。(「鳥取県最低賃金」は平成30年10月5日から時間額762円に改定。)
 ※適用が除外され、鳥取県最低賃金が提供されるもの
 ①18歳未満又は65歳以上の者
 ②雇入れ後6月未満のものであって技能習得中のもの
 ③清掃又は片付けの業務に主として従事する者
 ④手作業により又は手工芸若しくは小型動力機を用いて行う組線、取付け、包装又は箱詰め業務に主として従事するもの
 ☎鳥取労働局基準部賃金室 TEL0857-29-1705

募集 鳥取県立産業人材育成センター倉吉校・米子校 平成31年度入校生 第2募集

当センターでは、初心者の方でも実践的な知識・技能を学び、就職に直接つなげる人材を育成しています。
 募集日程

区 分	日 程 等
(1) 受付期間	平成31年1月4日(金)～平成31年1月31日(木) 必着
(2) 入校選考	選考日 平成31年2月7日(木)
	場 所 志望する訓練科のある産業人材育成センター各校
(3) 合格発表	選考方法 ①筆記試験(科目:国語、数学) ②面接試験
	発表日 平成31年2月13日(水)
	発表方法 各校玄関前及びホームページで合格者の受験番号を掲示し、本人宛に文書で通知します。
(4) 入校説明会	平成31年3月22日(金) 午前10時から各校で実施します。
(5) 入 校 日	平成31年4月9日(火)

※施設見学は随時受付しております。

※倉吉校では、知的障がい者の方を対象に総合実務科(1年制)入校生を同時に募集しています。(授業料無料)

※お尋ねになりたいことなどありましたら、各校までお問い合わせください。

☎倉吉校 〒682-0018 倉吉市福庭町2丁目1番地

TEL 0858-26-2247 FAX 0858-26-2248 MAIL sangyoujinzai-center@pref.tottori.lg.jp

☎米子校 〒683-0851 米子市夜見町3001-8

TEL 0859-24-0372 FAX 0859-24-4094 MAIL sangyoujinzai-yonago@pref.tottori.lg.jp



自由律俳句

おおくさ編集室選

いつもより綺麗な夫と見上げた満月 茶屋 木山 輝子
 もろぶたに並べた熟柿のルビーの輝き 茶屋 藤原 寿郎
 ガイドと共に上淀遺跡の丘に立つ 神戸上 柴田 篤子
 ススキに秋の花出たりかくれたりの名月 生山 弓場 里恵
 少し疲れた元気が宝なのかと自分に問う 茶屋 岸本 治枝
 深みゆく秋風に豆剥く背に陽のぬくし 茶屋 木山 操子
 大きく光るあの星に叶えて欲しい事がある 茶屋 長谷川由美子
 白菜よう生えた虫薬かけておく 印賀 久代 幹子
 布団とり込み心もほっこり鯛雲見てる 生山 渡辺 圭子
 夕映えゆく機を見送つて畠仕舞を急ぐ 茶屋 小林 道子

俳句

駄句駄句会編集室

新米や日々耕作者感謝して 神戸上 笹間 玲子
 案じいし句友の訃報秋深し 宮内 田辺登志美
 落葉敷き千の杖先月すむ 豊栄 花倉美佐子
 山里は早も暮ゆく眉の月 宮内 木村萬佐子

第三回 親守詩鳥取県大会

入賞作品 (定型詩の部)

■審査委員長賞

お母さん あなたの料理 星五つ

日南中学校1年 小谷 花実

■家族賞

言いたくて うまく言えない ありがとう

日南中学校3年 出口 弥春

入賞作品 (連歌の部)

■鳥取県知事賞

子 あこがれの 父の走りに 背中追う

親 今は娘の 背中が見える 日南中学校3年 高橋 里奈

短歌

書初や笑う門には福来る

気持ちを含めて笑福の文字

下石見 浅川 三郎

枕辺にケイタイおきて夜の更けを

越し方偲ぶ木枯らしの音に

宝谷 横谷 秀子

縁結ぶ出雲大社に参拝する

千三百年の神話博

阿毘縁 木村 民子

吾の知らぬ戦争演じる孫たちの

平和の誓いに涙こぼれる

霞 岸 尚子

川柳鈴の音会 様

2001年11月号 (広報調べ) より、長きにわたり広報誌へ投稿いただき、ありがとうございました。

「手話教室のお知らせ」

日南町手話サークルでは、手話教室を開催しています。

手話が初心者の方でも安心です。おしゃべりをしながら、日常生活の中の簡単な手話表現を学習しています。

手話に興味のある方は、一緒に学習してみませんか？

【お問い合わせ先】

石田由香里 (080030529933)
浅野 博美 (090097341887)

「平成31年 亥(いのしし)年」

「平成」



手のひらを下向きにして左から右へ水平に動かす

「30」



「3」



指文字のと

「え」



指文字のえ

「年」



右手に丸めて筒状にして、右手のひとさし指をポンとあてる

「いのしし」



両手の人差し指をかぎ型にして口元から前に出す

「手話表現には、色々な表現方法があります。」





人の動き (敬称略)

ご誕生おめでとうございます

氏名	届出人	住所
新里 日秋 祥太	生山	

お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
青木 一弘	78歳	多里
七瀬 誠	59歳	霞
岸 満恵	96歳	下石見
田淵 公生	86歳	下石見
石塔 武重郎	89歳	豊栄
長谷川 佳江	98歳	神福
小竹 たねの	95歳	福塚
池田 尚弘	74歳	茶屋
岡田 操	95歳	萩原
高木 功	96歳	下阿毘縁

(平成30年11月16日～平成30年12月15日受付分)

■世帯 2,053 (-4) ■人口 4,630 (-13)
 ■男 2,182 (-5) ■女 2,448 (-8)

法令の改正により、外国人を含めた世帯数と人口を掲載しています。平成30年11月末日現在

編集後記

年末が近づき慌しい季節となりました。今月の広報も年末年始を意識し、毎年恒例の新春あいさつを中村新日南町長、村上日南町議会議長からいただき、今年の大ニュースも選定させていただきました。今年の大漢字は「災」とのことですが、日南町も様々な「災」があったと思います。

一方で、Jクレジットの販売1000t突破や、星空保全地域の全町認定など明るい話題も多くあったと思います。10大ニュースに間に合いませんでしたが、「米風土鳥取」の「第20回米・食味コンクール」での金賞受賞や(株)ヤンマーの「ヤンマーこだわりのお米」に農業法人「エコファームHOSOYA」のお米が選ばれるなどの明るい話題もありました。

来年は「平成」から新しい年号に変わる節目の年、町制も60周年の節目の年です。来年の広報にちなんでは、節目にふさわしい明るい話題をどんどん提供できるようにがんばって行きたいと思っています。

問 役場企画課 82-1115

日光協会通信

2019年
1月号

今月の背景『冬の出立山キャンプ場』

日南町観光協会 TEL 82-1715

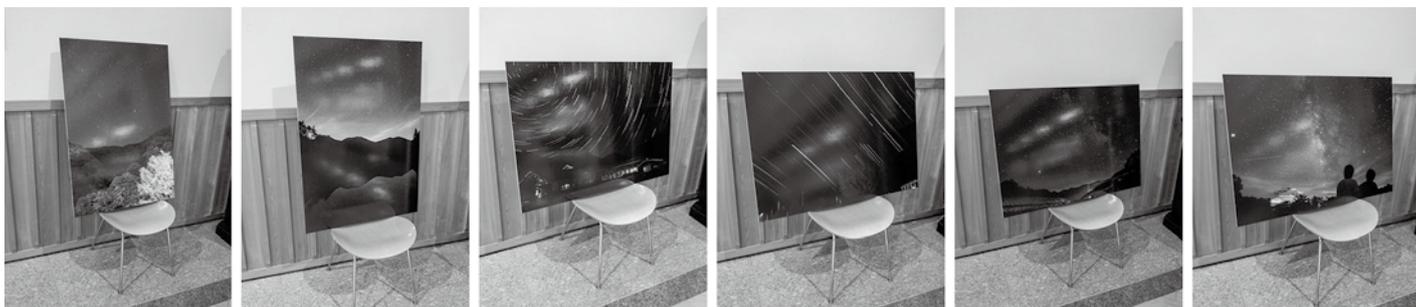
日南町の星空 PR を行いました

日南町観光協会です。12月2日に道の駅にちなん日野川の郷で行われた「第35回にちなん食のバザール」にて、日南町の星空PRを行いました。

この日は、町内で撮影された星空の写真パネル展示や、多里地域を中心に活動されている『遊四季多里』ご協力のもと、日中の星空観望会、さらにプラネタリウム上映会を実施しました。

写真パネル展示では「今度は夜の日南町にきたい!」といった反応を多数いただき、星空観望会では、専用フィルム越しに見る太陽の活発さや、雲の切れ目から時折見える金星や月に感動したり、プラネタリウム上映でもお客さんの想像以上の演出もあって大変喜んでいただきました。

今後も、昼夜を問わず日南町の星空を楽しんでいただけるよう様々な機会を設けていきますので、乞うご期待ください。(文・山本真也)



今回作成した写真パネルは、近日、町内各地で巡回展を開催いたします。詳細が決まり次第、改めてお知らせいたします。



「家族大好き」



にしむら **西村** りゅうと **琉音**くん【萩原】

平成29年10月7日生まれ
(父) 寿博さん (母) 麻紀さん

お兄ちゃん、お姉ちゃんと追いかけて遊ぶのが好きな琉音くん。今、興味のあることは、音に合わせて踊ることです。言葉を理解するようになり、成長したなと感じます。「元気で明るく誰にでも優しい子に育ってほしいな」とお母さん。

「遊ぶのが大好き」



こほり **小堀** あやみ **彩心**ちゃん【生山】

平成29年11月1日生まれ
(父) 智さん (母) 美味さん

子育て支援センターにあるすべり台で遊ぶのが好きな彩心ちゃん。音に合わせて手拍子もできます。何でも食べてくれますが、特に好きな食べ物は、豆腐や野菜です。最近成長したなと思うことは、自我が出てきて、自分の意思を示すようになったことです。「周囲の人を大切に出来る人になってほしいな」とお母さん。

ホームランド多里/長谷川商店/月のうさぎ/いなかや本舗/ふっくら娘

日南町のお餅



お正月の必需品の一つと言えばお餅ではないでしょうか。今回はお米の美味しい日南町でお餅を製造する5つのお店をご紹介します。



ホームランド多里 (多里) TEL 84-0246

お米を始め、多里で採れた食材にこだわり作ったお餅です。草餅のヨモギも多里で、春の新芽だけを摘み、茹でて冷凍保存したものを使用しています。多里の食材にこだわったお餅を一度ご賞味ください。



長谷川商店 (多里) TEL 84-0736

日南町のお米を使い昔ながらの手揉みと自然乾燥にこだわったお餅です。平餅はふるさと食品認証を取得、しゃぶしゃぶもちやとうがらしもちなど、いろいろな種類のお餅を取り揃えています。日南町を盛り上げたいとの思いのこもった、こだわりのお餅はいかがですか。



月のうさぎ (福栄) TEL 090-7597-4306

天体の植民地、福栄の神福で農家のみんなでがんばって作っているお餅です。注文販売のみですが、初めて購入の方には保存法をきちんとお伝えします。自分たちで持ち寄った美味しいお米で作ったお餅を一度味わってみてください。



いなかや本舗 (石見) TEL 0120-68-0178

杵でついたお餅をしっかりと手揉みしたお餅です。お餅にしわが出るのはきちんと揉み込んだ証です。自社だけでなく地域の商品を詰め込んだいなか便も人気です。日南町の味覚といっしょに美味しいお餅もいかがですか。



ふっくら娘 (日野上) TEL 82-1308

標高400~500m付近で栽培された、ヒメノモチの一等米だけを杵でつきあげたこだわりのお餅です。お米にこだわり、ふるさと食品認証を取得した甘みと粘りの強い美味しいお餅を是非一度食べてみてください。



※この広報誌は、環境に配慮した再生紙・大豆インクを使用しています。